

飛散防止を極めると、 「微粒剤F」になる!

農薬残留基準のポジティブリスト制度に対応するため、飛散を極力抑えました。
他作物が近接している水田、住宅地や通勤・通学路がある水田での
ご使用に適した水稲用殺虫・殺菌剤です。

DL粉剤



微粒剤F



新発売

水稲用 殺虫・殺菌剤

ビームTMスタークル[®] 微粒剤F

TM:ザ・ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社商標
®:スタークルは三井化学アグロ(株)の登録商標



いもち病



ウンカ類



ツマグロヨコバイ



カメムシ類

- 有効成分
ジノテフラン……………0.35%
トリシクラゾール……………0.50%
- 人畜毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

特長

- ドリフトが極めて少ないため、他作物が近接している水田、住宅地や通勤・通学路のある水田での使用に適しています。
- 人畜毒性は普通物で安全性が高く、また環境への影響も少ない薬剤です。
- 散布時の舞いあがりが少ないため、薬剤を浴びたり吸入するリスクが低減されています。
- 2つの有効成分の働きにより、稲の主要病害虫をしっかり防除します。

均一な散布を行うため、「微粒剤F専用ホース」を使用してください。



適用病害虫および使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数	トリシクラゾールを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 ウンカ類 ツマグロヨコバイ カメムシ類	3~4kg /10a	収穫7日 前まで	3回以内	散布	4回以内(育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)	4回以内(育苗箱への処理は1回以内、本田では3回以内)

使用上の注意事項

- 均一な散布を行うため、微粒剤F専用ホースを使用してください。ホースは稲から少し離して散布してください。
- 10アールあたり4kgを散布するときは、歩行速度をやや落としてください。
- 葉いもちに対しては、発生が予想される場合、または初発生をみたら直ちに散布してください。
- 穂いもちに対しては、穂ばらみ後期のころに散布してください。なお、多発生が予想される場合には、さらに出穂後に散布してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
・ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。

- ・養蜂が行われている地区では周辺への飛散に注意する等、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 野菜類の幼苗及びなし(二十世紀、幸水、新水等)には、薬害を生ずるおそれがあるので、かからないように注意して散布してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。

安全使用上の注意

- 散布の際は農薬用マスクなどを着用してください。作業後はうがいをしてください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●空袋は圃場等に放置せず、適切に処理してください。 ●防除日誌を記帳しましょう。

本資料は平成24年11月現在の知見に基づいて作成されております。 0702 (12-11)

自然に学び 自然を守る

クミアイ化学工業株式会社

本社：東京都台東区池之端1-4-26 〒110-8782 TEL03-3822-5036
ホームページ <http://www.kumiai-chem.co.jp>